

## 【新型コロナウイルス感染防止、食中毒防止のための献立の工夫と配慮】

今年度より、第一学校給食センターが稼働を開始し、第二学校給食センター（旧加茂学校給食センター）と2センター体制で、市立小中学校18校と市立幼稚園3園へ給食を提供しています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休業していた学校（園）は、6月1日から再開し、小中学校は6月8日（月曜日）から、また幼稚園は16日（火曜日）から給食が始まりました。

学校給食センターでは、安全安心に子どもたちへ学校給食を提供できるように、配膳の過程での感染防止の観点から、当面の間、以下のことに配慮した献立としています。

- ①可能な限り品数の少ない献立で適切な栄養摂取ができる工夫
- ②安全に配膳がしやすい形態で提供する配慮

栄養価を維持したうえで4品の献立を3品に変更したり、給食センターでパンを揚げたから抹茶をまぶす「抹茶揚げパン」から「コッペパン」に変更し個包装で提供するなどの対応を行いました。

今後においても当面の間は、配膳等の負担を軽減する献立を継続することとし、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に留意しながら、安心安全でおいしい学校給食の提供に努めます。ご理解とご協力をお願いします。